



(前編の続き)

況を理由に中止していた函館港まつ

こからはじまる。 も専務という立場で会社を支えてい 持ちを押し殺して、今までもこれから 社長に就任。菅原組の新たな歴史がこ 015年、兄からの打診で菅原修は くのだと思って疑わなかった。だが2 なれないと思っていた。「父 の後を継ぎたい」という気

「菅原ファミリー」として

がある。 社長就任後、真っ先に掲げた目標

『良い会社』だと言えるような会社に しよう」。 「菅原組を、社員が誇りを持って

的に打ち出して、新年会には家族も招 とつのファミリーだ。その考えを大々 なって会社を盛り上げていくため、不 待するようにした。ファミリー一丸と れば、それに勝る喜びはない。 子どもたちが菅原組に入社してくれ あるいは母の背中を追って、社員の るような会社だ。活き活きと働く父、 菅原組は、社員の家族を含めてひ 目指したいのは、家族に自慢でき

代表取締役

男である自分は、社長には 族は、一心同体のファミリーなのだ 事も家庭も充実した人生を送ってほ りへの参加も復活させた。 しい。会社と社員、そして社員の家 手厚い福利厚生を十分に活用し、仕 お祝い金の贈呈、新入社員には奨学 社員の子どもたちが進学した折には 充実にも力を入れているところだ。 金返済支援制度もある。このような 体業などをはじめとした福利厚生の 産前・産後休業や男性社員の育児

地域あってこその会社

事は成り立つのだ。家族の現場見学 域住民がいるからこそ、菅原組の仕 様は、地域で暮らしを営む人々。地 はない」ということだ。本当のお客 えてきたのは、「お客様は、発注者で い。専務時代から繰り返し社員に伝 段階から取り組んできたのは、そん 会や、学校でのイベント参加に早い 地域とのつながりも大切にした

みとして、小林本部長の提案ではじ 地域への感謝を行動で示す取り組 な思いがあったからだ。

まった ともできる ることを目標とした運動だ。 ランティア活動に年3回以上参加す とえば町内会の清掃など、社外のボ 住民とコミュニケーションをとるこ いった活動に参加することで、 若手社員の成長が未来の 会社を作る 「サンサン運動」がある。 地域 こう

地域性もあるのか、 その誠実な仕事ぶりはお 一度 社員は皆

活動に出向かなくとも、社員の働き ターになってくれる。経営陣が営業 に仕事をしたお客様は必ずリピー 客様からも高く評価され、 まじめだ。

菅原組の社員には、 地元出身者が



▲にこやかに献血に協力

事につながるのだ。そんな社員たち を、菅原は心から誇りに思っている。 ぶりを見てもらえば、それが次の仕 現在特に力を入れているのは、

後も、 きる。若手社員には、大きな期待を 社員と食事に出ることも、 抱いている。自分の子どもより若い とで、会社も成長し続けることがで けてもらう。若い世代が成長するこ 修期間とし、集中して知識を身につ 員は1週間札幌で研修を行う。 材育成。外部機関に委託し、 入社後1年間はあくまでも研 大切な楽 新入社

> 際は、 ちろん社員の家族も一緒だ。2021 ベーションとして、これからも前向き 計画している。それをひとつのモチ に活き活きと日々の業務に励んでほ 創業65周年の節目にも、 ハワイへ社員旅行に行った。 旅行を

の中、 く心づもりだ。菅原はこれからも、 目まぐるしく移り変わる時代の激流 ひとりが成長することによる達成だ。 中で菅原が考えているのは、 標達成のための方法は多々ある。その を伸ばしたり評価点を上げたり、 長を万全の体制でバックアップしてい していきたい。社長として、社員の成 たゆまぬ努力でさらなる高みを目指 術提案の内容で国から査定されるラ ンクをBからAに上げることだ。受注 目下の目標は、完成工事金額や技 その波に取り残されないよう、 社員一人



▲ワッショイはこだての一コマ

▲夏の交通安全街頭啓発の

2016年に創業60周年を迎えた

6

これからの菅原組

-コマ

しみのひとつだ。

# 企業情報

年:1956年1月 年:1958年12月

25.3 億円 (2019年3月時点)



ファミリーの先頭に立って走り続けて

※ 2019年3月時点

いく。



当社で活動している社会貢献の内容について、このページで どんどん紹介していきます!要チェックお願いします!



管理本部

三浦 杏香さんに聞きました!



**日 時** 2019年9月27日(金) 13:00~15:00

参加人数 社内、社外、一般の方の参加もあり。

計25名(内8名が社内)

場 所 (株)菅原組 本社手前の駐車場にて

移動献血車「ひまわり号」内

**当日の流れ** 13時から、受付開始。 1 人あたり20分程度

#### 【献血の手順】・

献血受付・問診回答→血圧計測・医師による問診 →血液事前測定・ヘモグロビン濃度測定→採血→休憩

#### 参加しての感想

今回の献血活動では、交通安全街頭啓発で配布しているセット(交通安全 啓発チラシ、(㈱菅原組で製造している昆布製品、交通安全ラベルのガラナ 等)を先着13名の協力会社の方や一般の方にお配りしました。献血活動 に加えて、交通安全の啓発活動をしていることも知っていただけたと思い ます。

献血に来てくださった方には「よろしくお願いします。」「ありがとうございました。」と声をかけるよう心がけています。ご協力の方が帰りの際に「また献血します!」と笑顔で言っていただけることもありました。これからも積極的に参加していただける人がもっと増えて欲しいと思います。







#### 次回に向けて

少子高齢化社会が進み、献血可能人口(16~69歳)が減少傾向にある中で、特に将来の献血基盤となる若年層の献血推進が課題となっているそうです。また、輸血を受ける方の約85%が50歳以上となっており、今後ますます需要量が増加することが予測されています。

平成31年1月31日には、献血をする人数が減ってしまったために赤十字センター函館事業所の採血施設が閉鎖したため、函館近郊では移動献血車のみとなってしまいました。そのため、今回は自身で移動献血車の場所を調べて来てくださった一般の方もいらっしゃいました。今後は協力会社だけではなく、一般の方にも献血出来るようにSNSで情報発信していきたい。

これからも積極的に献血活動を続けていきますので、どう ぞご家族・お知り合いの方などお誘いあわせのうえ、少し でも多くの献血へのご協力をお願いいたします!



**\*** 

#### 現場名

平成30年度(ゼロ国) 江良漁港西防波堤改良工事 松前郡松前町江良

着工日 平成31年4月18日

完成予定日 令和元年12月13日

# 概要

西防波堤(改良) L=50.0m 海上地盤改良工 1 式、基礎工 1 式

本体工[場所打式] 1 式、被覆・根固工 1 式、構造物撤去 エ 1 式、仮設工 1 式

# 作業に当たり気をつけるポイント

本体工 [場所打式] 水中コンクリート施工に関してコンクリート配管を設置しコンクリートポンプ車で圧送するのですが長距離圧送の為、生コンクリートが固まらない様、段取り替え、配車の手配等に気を付けています。



現場代理人 サワヤ タカヒロ 工事部 工事係長 **澤谷 高広** さん

現場技術者 タカ ヤマ タカ ノリ 工事部工事係 **高山 隆寛** さん

## 大変だった所

お盆明けから水中コンクリート施工がスタートしましたが、 日本海の海象に毎日悩まされています。『時化により作業中 止』『台風により作業中止』その度に工程の見直し、工期ま でにどの様にして終わらせるか協力会社さんと共に試行錯誤 進めています。



# 作業にあたっての感想

まだ、完成していませんがまずは安全 最優先で現場を進め協力会社さんとの コミュニケーションを大事にみんなで 一つの目標に向かって頑張って行きた いと思います。

しかし、この時期の日本海、工期内に 終われるか毎日、天気予報とにらめっ こです。



# 部の紹介

# 《工事部》

それぞれの部門で個性を発揮する仲間たち。そこではどんな 業務が行われているの?自慢できるところは?知っているよ うで知らない、みなさんの職場の様子を探ってみましょう! ^



事部は、現業部門の一つで、作業所を統括管理しています。会社が得意とする防波堤や岸壁などの海洋土木が多いが道路や橋梁などの工事を受注することもあります。



安内の主な業務は、入札に参加する工事の積算や民間工事での見積り。営業。総合評価入札の施工計画の検討。受注工事の購買管理や社内検査。工事現場間の調整や管理、支援。教育など多岐にわたります。お客様はじめ関係する方々に喜んでもらえる仕事をして顧客満足度向上に努めています。





#### 部の自慢

「**イロ」** の社風で社員同士の仲が良い。20代の若い技 術者も増えてきて職場に活気があります。

若い人の意見も取り入れて職場環境の改善にも取り組んでいます。仕事は大変だけど、楽しい行事も沢山あって働き甲斐があります。



#### 安全のために 工夫していること

■ 事着手前に施工検討会を行っています。過去の同種同類の施工事例や経験から気象・海象条件、周辺環境などを考慮して、「どこが危ないか」を検討している。危ない所があったら、事故が起こらないように対策を取って働く人々の「安全と健康の確保」に努めています。

# 独自の取り組み

**タ** 部講師を招いて、社内研修会を実施しています。管理職になるために必要な管理能力を身につけられるように施工の技術力だけではなく、マネジメント力、人間力にも磨きをかけています。そして、個々人のレベルも少しずつ上ってきています。



▲第十八すがわら号





# **TOPICKS**



年 々、土木業界・建設業界は進歩しています。一例としては、建設キャリアアップシステムが挙げられます。今までは多くの書類を出さなくてはいけなかったものが、車の免許証のようなもので済む時代になってきています。ICTを用いた情報管理、施工管理など最新技術を取り入れ、積極的に業務の効率化、働き方改革に取り組んでいきます。

# 新入社員紹介

#### 札幌支店

ミヤ ベ シュウ イチ

# 宮部 秀一さん



### \新しく入社された方を御紹介します!∕

#### 趣味・特技を教えて下さい。

1. 日帰り登山と下山後の温泉 2. 旅行(遺跡めぐり)

#### 好きな食べ物を教えてください!

苦手な食べ物を教えてください!

貝類

タラコ

#### あなたの座右の銘を教えてください!

人事を尽くして天命を待つ

#### 最近ハマっているものは何ですか?

ワールドカップラグビー

#### 今後の意気込みを教えてください!

60過ぎの新人です。よろしくお願いいたします。



# おめでとう!

# 表彰報告

「私たちの主張~未来を創造する建設業~」 作文コンクールにおいて小林管理本部長が 佳作に入選しました!

国土交通省では、一般の方に建設業の役割や重要性の理解と関心を高めていただ

くため、「私たちの主張〜未来を創造する建設業〜」をテーマとして作文を募集し、優秀作品を表彰しています。この度、小林管理本部長が日ごろの仕事を通じて感じる建設業への思い、社会貢献への取組等を「働く喜びを伝えたい」とのテーマで応募したところ、応募479作品の中から国土交通大臣賞2作品、土地・建設産業局長2作品

令和元年度『私たちの主張』 受賞者表彰式

▲小林管理本部長(前列中央)

表彰式

日時:10月17日 会場:北海道開発局

建設業の魅力や仕事のやりがいが生き生きと伝わって来る内容であり、建設業の魅力はものづくりであり、社会に役立つ人づくりという考えたに世球します。

及び佳作10作品の中で佳作を受賞しました!



▲齋藤調整官からの表彰状授与

# MAPPY BIRTHDAY TO YOU!

11月生まれの皆さんをご紹介します。



昭和27年

11 3 <sup>相</sup> 营

相談役 すがわら ひで と **菅原 秀人**さん 昭和47年



工事本部工務部
いし と まさひろ
石戸 雅洋さん

